

# カキ生育情報

千葉県  
平成25年10月号

## 平成25年9月の気象

平成25年9月の半旬別の気象は表1に示した。平均気温は第1、第3及び第5半旬で平年を上回った。月平均気温は23.2℃で、平年より0.3℃高く推移し、前年より1.0℃低かった。

降水量は第2、第4及び第6半旬で平年を下回り、第6半旬には降雨がなかった。月合計は186mmで、平年の78%、前年の94%であった。

日照時間は第2半旬を除く全ての半旬で平年を上回った。月合計は187時間で、平年の128%、前年の99%であった。

本年は今までに3個の台風が日本列島に上陸した。最近では、9月16日に台風18号が愛知県豊田市に上陸し、最大瞬間風速は25.1m(館山測候所)を記録した。

表1 平成25年9月の気象(暖地園芸研究所)

半旬	気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(時間)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	26.8	24.9	25.1	32	26	25	37	31	27
2	23.9	24.4	25.9	9	43	5	26	28	46
3	25.3	23.7	25.5	44	30	27	26	25	48
4	21.8	22.8	25.6	10	45	64	45	22	28
5	22.5	21.4	21.6	92	52	62	24	20	15
6	19.1	20.4	21.6	0	53	15	29	20	25
平均/計	23.2	22.9	24.2	186	240	197	187	146	188

## 果実の発育

9月30日現在のカキの果径は表2に示した。横径は「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均で見るとそれぞれ7.66cm、6.95cm、「富有」が6.93cmであった。本年の横径は「西村早生」が平年並みであるが、「松本早生富有」及び「富有」が平年よりそれぞれ3%、2%程度小さかった。3品種共に前年より1~5%程度大きかった。

縦径は「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均で見るとそれぞれ5.45cm、5.17cm、「富有」が5.14cmであった。縦径は「松本早生富有」が平年より3%程度大きかったが、「西村早生」及び「富有」が平年よりそれぞれ1%、4%程度小さかった。3品種共に前年より5~7%程度大きかった。

果形指数は「西村早生」が2地区の平均で見ると1.41、2地区の平均で見た「松本早生富有」と「富有」がともに1.35であった。本年の果形指数は「西村早生」及び「富有」では平年より大きく、やや横長の傾向であった。

暖地園芸研究所では、「西村早生」の収穫が9月17日に始まり、平年より1日早かった。

「松本早生富有」は9月下旬から着色が始まっているが、「富有」は着色が始まっていない。病害虫は、果樹カメムシ類の発生が見られるが、被害果は前年より少ない。炭疽病の発生も見られる。

いすみ市では、病害虫の発生は見られないが、スジ果の発生が非常に多い。8月の早魃の影響で果実の肥大が抑制された。

**表2 果実の発育（9月30日の果径）**

品 種	調 査 地	横 径 (cm)			縦 径 (cm)			果形指数		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
西 村 早 生	いすみ市	7.79	7.58	7.23	5.52	5.48	5.15	1.41	1.39	1.40
	暖地園研	7.53	7.72	7.53	5.37	5.48	5.25	1.40	1.41	1.43
	平 均	7.66	7.65	7.38	5.45	5.48	5.20	1.41	1.40	1.42
松本早生富有	市原市	6.77	7.07	6.49	5.17	4.81	4.87	1.32	1.47	1.33
	暖地園研	7.13	7.29	7.21	5.17	5.26	4.82	1.38	1.39	1.50
	平 均	6.95	7.18	6.85	5.17	5.04	4.85	1.35	1.43	1.42
富 有	暖地園研	6.93	7.05	6.59	5.14	5.36	4.90	1.35	1.32	1.34

果形指数：横径／縦径

平年：暖地園研は1990年～2012年の平均、いすみ市、市原市は1998年～2012年の平均

## 10月の作業

### 収 穫

中生、晩生種の収穫時期を迎え、収穫が本格化する。カキ本来の味を消費者に提供するためには、早採りを避け、適期収穫を心がける。収穫前にはカラーチャートを用い、適熟の色を必ず確認すると良い。収穫はなるべく果実が乾いた状態で行い、収穫した果実が濡れている場合は必ず風乾する。収穫、選果、調整作業の際には、果実をていねいに扱うことが大切である。選果は厳格に行い、へたすきの程度が大きい果実や傷のある果実は、軟化しやすいので出荷しない。

### 追 肥

貯蔵養分の多少は、翌年の樹の生育を左右する。貯蔵養分を蓄積させるため、礼肥を施す。「松本早生富有」、「次郎」、「富有」などの中晩生品種では、10月中下旬までに速効性肥料で施用する。窒素の分量で、10a当たり2～3kgが適当である。

### 病害虫防除

カキノヘタムシガや枝幹害虫類の発生が多い園では、落葉直後に粗皮削りを行い、中に潜んでいる幼虫を殺す。粗皮削り後は枝幹保護剤を塗布するとよい。害虫の発生が少ない園では、12月以降(休眠期)で良い。これらの防除は、千葉県農作物病害虫雑草防除指針に基づいて行う。

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 果樹・環境研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/>